

(後期基本計画評価資料)

基本政策ごとに取り組んできた主な事業

基本政策 1 四季を通じて、また訪れたいくなるまちづくり

(理念) 湯沢町の四季折々の魅力を再発見し、育むとともに、そのよさを広く伝えていくことにより、多くの人々が年間を通じて湯沢町を訪れるまちづくりを推進します。また、町民と観光客とのあたたかな交流を創出し、何度も訪れたいくなるホスピタリティの高いまちづくりを推進します。

重点戦略 1-1 地域資源を生かした通年観光の魅力づくり

- ・観光庁多言語解説整備支援事業の活用による看板整備
- ・大源太キャニオン WG の実施、魚野川右岸遊歩道整備事業
- ・こらっしゅい湯沢収穫祭事業支援（負担金）、元気な観光地づくり推進事業補助金
- ・M I C E 誘致推進事業補助金
- ・観光施設の維持・整備（観光看板の更新、仮設トイレの設置）
- ・外国人観光客の受入れ体制整備（外国人地域おこし協力隊の募集、多言語看板の作製）
- ・観光推進新組織設立に向けた準備委員会の設置、広域観光連携（雪国観光圏）

重点戦略 1-2 メディア等を活用した効果的な情報発信

- ・広報戦略官の配置
- ・雪国観光圏、湯沢町観光協会情報発信事業
- ・地域おこし協力隊を活用した SNS での情報発信、多言語パンフレット

重点戦略 1-3 交流拠点づくりと観光客を含めた地域活動の促進

- ・湯沢町リゾートマンション交流促進事業
- ・こらっしゅい湯沢収穫祭事業支援（負担金）、元気な観光地づくり推進事業補助金

基本政策2 働きがいのある活力あふれるまちづくり

(理念) 生産基盤の整備と安定的な経営に向けた支援、異業種間の連携等により、湯沢町の特色を生かした魅力ある産業振興と働きがいのある雇用の創出を図ります。また、若者や高齢者、女性をはじめ、誰もがいきいきと安心して働き続けることができる職場環境の整備を促進し、町民の経済力の向上と産業振興を支える担い手の確保を図ります。

重点戦略 2-1 若者の就業・雇用支援と新たな産業の誘致

- ・ 合同企業説明会開催支援
- ・ 求人情報の提供
- ・ 湯沢町商工会運営費補助
- ・ 起業支援補助金
- ・ インキュベーションセンター運営補助
- ・ 旧保育園や中子町有地、上中子町有地への企業誘致活動
- ・ インターンシップ受入れ促進
- ・ 外国人労働者受け入れ態勢の整備（先進地視察、外国人労働者受入れセミナー）
- ・ 女性の就労支援（介護資格・大型自動車免許等取得補助金）

重点戦略 2-2 環境保全と産業振興との融合

- ・ グリーンツーリズム、エコツーリズムの推進（体験旅行等の受入れ）
- ・ 農地集積の促進（人・農地プラン、機構集積協力金）
- ・ 鳥獣被害防止対策事業、電気柵設置事業、担い手緊急確保事業
- ・ 就農促進と担い手の確保（農業次世代人材投資資金）
- ・ 農業者の所得安定の推進（中山間地域等直接支払補助金、湯沢町農業再生協議会）

重点戦略 2-3 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みの推進

- ・ 働く世代を対象としたセミナーを開催

基本政策3 安心して自分らしく暮らせるまちづくり

(理念) 地域が持つ資源を最大限活用し、多様な主体が連携・協力しながら、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな支援が地域ぐるみで行われる体制づくりを推進し、その個性と人権が尊重されつつ、このまちで安心して自分らしく暮らしていくことができるまちづくりを推進します。

重点戦略 3-1 高齢者の力の活用による支え合いのしくみづくり

- ・シルバー人材センターの活用（福祉バス等への派遣依頼、町有施設の清掃等の委託）
- ・単位老人クラブ活動費の補助や敬老会、高齢者大運動会、福祉大会の開催
- ・公民館事業への参加促進（各教室を広報等を通じて参加募集）
- ・生涯学習人材バンクの充実（語学、音楽、スポーツ等について 49 名が登録）
- ・高齢者サロンの設置・運営（社協事業のいきいきサロン、町内単位で活動）
- ・ボランティアセンターの活用（社協で実施）
- ・介護ボランティア制度の導入促進（生活支援体制整備事業）

重点戦略 3-2 保健・福祉・医療の充実と連携によるきめ細かな支援

- ・各種健診（検診）受診率向上と健康指導の強化（検診カレンダー、受信勧奨、健康教室）
- ・各種予防接種の接種率向上（予防接種カレンダー・子育てカレンダー等による情報発信）
- ・介護予防活動（温水健康教室、けんこつ体操、元気パワーアップ倶楽部、高齢者サロンひだまり）
- ・こころの健康づくり普及啓発
- ・障がい福祉サービスの充実（各事業者と連携、相談支援センターみなみうおぬまから相談支援専門員を週1日配置）
- ・介護保険サービスの充実（介護保険給付事業、介護予防・生活支援サービス）
- ・認知症サポーター養成講座、アクション農園倶楽部
- ・地域医療機関の連携強化（新潟県地域医療構想、うおぬま米ネット）
- ・湯沢病院の機能維持

基本政策3 安心して自分らしく暮らせるまちづくり

重点戦略 3-3 安心して子育てできる環境づくりの推進

- ・ 婚活支援事業
- ・ 妊婦健康診査助成・妊産婦医療費助成
- ・ 特定不妊治療費助成
- ・ 子育て家庭への情報提供や相談及び支援の実施
- ・ 湯沢町ファミリー・サポート・センター利用助成金交付要綱に基づく利用者支援の実施
- ・ 幼児教育保育の無償化の実施、低所得世帯に対する各種保育業務の利用料の減額
- ・ 0～18歳までの児童について、通院・入院・訪問看護にかかる医療費（保険適用分）を全額助成
- ・ 保育所保育指針に基づく「養護と保育」の実施
- ・ 女性の社会進出や核家族化による保育ニーズへの対応（一時保育、延長保育、休日保育、病児病後児保育の実施）
- ・ 児童クラブについて、通年利用だけではなく、長期休業時（夏休み等）のみも利用できるよう対応

重点戦略 3-4 人権の尊重と尊厳の保持に向けた取り組みの強化

- ・ 児童虐待への対応（月1回の会議（子育て支援連絡会）、必要に応じて個別ケース会議を実施、児童相談所との連携）
- ・ 認知高齢者に対する支援（認知症ケアパス周知、映像媒体制作、アクション農園倶楽部、認知症サポーター養成講座、キャラバン・メイト養成講座、認知症カフェ等の実施）
- ・ 権利擁護の推進（成年後見制度法人後見支援や湯沢町社会福祉協議会等と連携し相談を実施）
- ・ 人権に関する意識啓発（湯沢学園での中学生1日人権擁護委員活動（南魚沼人権擁護委員協議会と連携）、こらっしゅい湯沢収穫祭、町総合文化祭、確定申告会場での人権擁護啓発活動（パネル展示等）、障害者差別解消法にかかる研修会の実施、職員に対して総務省人権チャンネルを積極的に視聴するよう勧奨）
- ・ 男女共同参画の推進（広報啓発活動）

基本政策4 自然と共に生き、快適に暮らせるまちづくり

(理念) 湯沢町の財産でもある豊かな自然を守るため、その大切さや意義を町民や事業者などと共有し、自然環境を保全する取り組みを総合的に推進します。また、高齢社会に対応し、居住地域や季節にかかわらず、町民や湯沢町を訪れる人々が快適に過ごせる生活環境づくりを推進します。

重点戦略 4-1 環境保全と自然エネルギーの利活用等の推進

- ・湯沢町環境基本計画に基づく自然環境保護活動の取組
- ・不法投棄防止対策（環境指導員による町内パトロール、不法投棄防止看板の設置及び広報紙等による不法投棄防止の啓発活動の実施）
- ・イベント等におけるリサイクル活動の推進（花まつりなどイベント会場におけるリサイクル食器や箸の活用）
- ・農村環境保全活動（耕作放棄地・休耕田の担い手マッチング）
- ・森林保全活動（利用間伐を実施） ・ペレットストーブ購入費助成 ・克雪住宅補助事業
- ・ごみ減量・分別収集の推進（おいしい食べきり運動、環境衛生補助事業、広報紙等による啓発活動の実施）
- ・環境指導員活動の推進（町内パトロール、合同一斉清掃等の実施）

重点戦略 4-2 誰もが便利に安心して使える ICT の普及

- ・学校における情報教育の推進電子（黒板・デジタル教科書・タブレット等を利用した授業等）
- ・公民館におけるスマートフォン・タブレット講座等
- ・ICTを活用した安全対策の推進（防災ラジオの配布、消防サイレン吹鳴スピーカーの改修）
- ・三俣地域高速通信網整備（町内全域で高速通信網使用可能）
- ・マイナンバー制度の適正な運用

基本政策4 自然と共に生き、快適に暮らせるまちづくり

重点戦略 4-3 安全・安心な生活環境の確保

- ・ 防災ラジオの配布、消防サイレン吹鳴スピーカー改修
- ・ 総合防災訓練、地区防災訓練の実施
- ・ 災害時備蓄食料の更新、災害対策物資の購入
- ・ 木造住宅耐震診断支援事業、木造住宅耐震改修支援事業
- ・ 防災マップの作成（区域の指定、避難所等の見直しに伴いマップを作成）
- ・ 自主防災組織活動支援
- ・ 交通安全教室の実施、交通指導所の開設、シッパネ被害根絶活動、広報紙等による意識啓発
- ・ 交通安全施設の整備（公安委員会や道路管理者等の関係機関と連携した施設整備）
- ・ 高齢者世帯等住宅除雪援助
- ・ 克雪すまいづくり支援
- ・ 空き家対策（空き家バンク制度開始）
- ・ 公共下水道整備
- ・ 道路、橋梁の維持管理、長寿命化（舗装個別施設計画、橋梁個別施設計画）
- ・ 河川、水路の維持管理（老朽化や災害による破損箇所の修繕を実施）
- ・ 公園施設長寿命化計画に基づく事業の実施
- ・ 公共施設等総合管理計画（下水道事業経営戦略、ストックマネジメント実施計画（下水道）、水道事業経営戦略）
- ・ 適正な土地利用の推進

基本政策5 誰もが学べ、個性を誇れるまちづくり

(理念) 社会環境の変化や時代の要請に応えることができ、国際社会にも通用する個性豊かな人材育成を図るため、誰もが学べる教育環境を整備し、地域資源を活用した特色ある教育活動を推進します。また、地域固有の文化を保存・継承する活動を支援し、まちの個性のさらなる醸成を図るとともに、生涯学習や社会体育などさまざまな活動を通じてあたたかな交流が行われるまちづくりを推進します。

重点戦略 5-1 安心して学ぶことができる教育環境づくり

- ・保小中一貫教育研究協議会、保小連絡会議
- ・英語学習の充実（ALTの配置）
- ・給食、食育の充実（給食だよりの発行、湯沢産コシヒカリの提供）
- ・定期的な図書購入
- ・コミュニティスクールの推進（学校運営協議会の開催）
- ・学園支援ボランティアの活用
- ・青少年健全育成の推進（広報啓発活動、非行防止活動等の実施）
- ・特別支援学級等教員・介助員の配置（小・中学校計10名配置）

重点戦略 5-2 特色ある教育・文化活動とまちのアイデンティティの醸成

- ・歴史民俗資料館「雪国館」の充実（観光協会による運営、企画展、体験事業の実施）
- ・童画展の開催（まちなか美術館、現代童画会巡回展の開催、他美術館での企画展）
- ・文化財の保護（池田家の町移管、文化財保護に対する町補助金の交付）
- ・文化歴史伝承活動の支援（小学校総合学習での三俣祭り参加や雪国館見学、雪国文化冊子の発行、地区館活動での文化伝承）
- ・スキー振興（スキー指導嘱託員の設置、全中スキー大会苗場大会の開催）
- ・湯沢町総合文化祭、芸能発表会などの開催
- ・公民館講座の充実（長期講座（12）短期講座（2）青少年公民館講座（4））
- ・生涯学習人材バンクの充実（登録者数49人 R元実績）
- ・地区館事業の推進（各地区での運動会、スポーツ大会、文化事業など）

重点戦略 5-3 「知の循環型社会」の形成

- ・国際交流事業（受入生徒10名、引率2名、派遣生徒8名、引率2名 R元実績）
- ・公民館活動の振興（コンサートや展覧会など公民館事業の実施）
- ・図書購入選書システムの利用等
- ・総合型地域スポーツクラブ運営支援（ユースポへ補助金を交付）
- ・生涯学習指導体制の充実等（人材バンクの活用、人材バンク登録者数49名、人材バンクを活用した開講講座8講座（R元実績）

基本政策6 持続可能な自立したまちづくり

(理念) 安定的な税収の確保と効率的な行政運営を図るとともに、まちづくりの方向性に合致した戦略的な投資を行い、高齢社会・人口減少時代に対応した合併せずとも持続可能なまちづくりを推進します。また、まちづくりの方向性を地域全体で共有し、多様な主体がそれぞれの役割を認識し、地域課題の解決に向けて連携・協力して取り組むまちづくりを推進します。

重点戦略 6-1 多様な協同により特色あるまちづくりの推進

- ・ 地域活動団体等の活動の活性化（湯沢町商工会運営費補助金、湯沢町観光協会補助金）
- ・ 町民参加の協働のまちづくりの推進（パブリックコメントの実施、ALL YOUTH YUZAWA）
- ・ 広域行政の推進（南魚沼市を中心市として魚沼市とともに魚沼定住自立圏を形成）

重点戦略 6-2 健全な財政運営の強化

- ・ 町有財産の有効活用（上中子町有地への企業誘致（きのこ組合）、中子町有地への企業誘致 PR）
- ・ 固定資産の適正評価（不動産鑑定士による評価の実施）
- ・ 税徴収嘱託員の活用（首都圏及び町内の滞納圧縮）
- ・ 地籍調査の実施
- ・ 効率的な行政運営（職員の定員管理、指定管理者制度の活用）

重点戦略 6-3 戦略的な事業展開とアカウンタビリティの向上

- ・ 若者の移住、定住の促進（住宅取得補助事業、新幹線通勤補助金、移住相談窓口の設置、リゾートマンションを利用した生活体験事業の実施、克雪すまいづくり支援、賃貸住宅家賃等補助）
- ・ 効果的な行政運営（毎年度、事務事業評価を実施）
- ・ 各種研修及び自主研修等による職員の資質向上
- ・ 行財政運営状況に関する広報等の充実（広報で発信・周知の実施）